

2013年10月刊

中井真孝 著

# 法然上人絵伝の研究

A5判・470頁／定価9,975円(税5%込) ISBN978-4-7842-1694-9

著者のライフワークである法然上人絵伝の研究を集大成した学界待望の論文集。知恩院本『法然上人行状絵図』の成立、絵伝諸本の個別研究をはじめ、専修念仏に先立つ百万遍念仏の歴史的展開を考察した2論文、古代仏教に関する論考4編を含む、合計19編からなる。今後の法然上人伝記研究を進める上での基本文献として貴重な一冊である。

## 内容目次

### 第一部 法然上人絵伝の系譜

「法然伝」研究二題  
法然上人絵伝の研究

### 第二部 法然上人絵伝の個別的な研究

『伝法絵』の善導寺本と国華本  
『伝法絵』(『本朝祖師伝記絵詞』)の作者と成立  
『法然上人伝絵詞』(琳阿本)について  
『法然聖人絵』(弘願本)について  
『拾遺古徳伝絵』について  
『法然上人行状絵図』成立私考  
—『九卷伝』取り込み説批判—

### 第三部 『法然上人行状絵図』をめぐる諸問題

法然諸伝に見える遊女教化譚  
—『行状絵図』と『九卷伝』の前後関係—  
『法然上人行状絵図』と『法然上人伝記』(九卷伝)  
『法然上人行状絵図』所収の太政官符  
『法然上人行状絵図』の書誌  
『法然上人伝記』(九卷伝)の成立について

### 第四部 百万遍念仏考

念仏結社の展開と百万遍念仏—専修念仏の前史—  
藤原頼長の百万遍念仏

### 第五部 古代仏教の諸相

僧尼令の法的起源—特に任僧綱条を中心にして—  
甲賀宮・甲賀寺と近江国分寺  
平安初期の神仏関係—特に護法善神思想と神前読経—  
・神分得度について—  
祇園社の創祀と牛頭天王  
—今堀太逸氏の所論に寄せて—

なかい・しんこう…一九四三年滋賀県生。大阪大学大学院文学研究科博士課程(国史学専攻)修了、文学博士(佛教大学)。佛教大学文学部教授、佛教大学学長を経て、現在、学校法人佛教教育学園理事長。〔主要著書〕『日本古代の仏教と民衆』(評論社)。『日本古代仏教制度史の研究』(法蔵館)。『行基と古代仏教』(永田文昌堂)。『朝鮮と日本の古代仏教』(東方出版)。『法然伝と浄土宗史の研究』(思文閣出版)。『日本の名僧⑦念仏の聖者 法然』(編 吉川弘文館)。『法然絵伝を読む』(思文閣出版)。『法然上人絵伝集成』①～③(監修 浄土宗)。『絵伝にみる法然上人の生涯』(法蔵館)。

## 思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-751-1781 fax.075-752-0723  
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行: 思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	法然上人絵伝の研究	本体9,500円(税別)	ISBN978-4-7842-1694-9	
お名前			tel		
			e-mail		
ご住所	〒				
送本方法	<input type="checkbox"/> 書店経由 (このちらしを書店にお渡し下さい) <input type="checkbox"/> 代引 (書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い)				
			本書HPのQRコード		書店番線印



## 新訂 法然上人絵伝

中井真孝校注

法然上人の伝記中、最も浩瀚であり先行する諸伝を集大成した『法然上人行状絵図』(浄土宗総本山知恩院蔵・国宝)の詞書を、著者の長年にわたる法然伝研究の成果をもとに、新たに校訂を施した本文と、簡潔な語注によって提供する平成版定本。法然上人の生涯を原文で味わえる一冊。

▶A5判・486頁／定価2,940円

ISBN978-4-7842-1654-3

## 法然伝承と民間寺院の研究

平祐史著

近世社会において、民間の浄土宗寺院はどのような変化をとげてきたのか。日本各地の民間寺院に伝わる開創・宗祖伝承や地名、史料等の考察を通じて、浄土宗教義の変容や民俗信仰との関わりあいを明らかにし、歴史民俗と浄土教学史という双方の立場から、民間寺院における近世化の実態に迫る。

▶A5判・444頁／定価9,450円

ISBN978-4-7842-1534-8

## 大本山くろ谷 金戒光明寺 宝物総覧

浄土宗大本山くろ谷金戒光明寺発行

法然上人の『一枚起請文』をはじめ、日本浄土教の祖師である恵心僧都が描いたとされる「山越阿弥陀図」「地獄極楽図」や彫刻したとされる「鑿おさめ如来」、玄奘訳『称赞浄土仏摂受経』などいずれも学界、宗教界に寄与する宝物約570点をFMスクリーン高精細印刷による、オールカラーの大型図版で後世に残す。

▶A4判変・516頁／定価29,400円

ISBN978-4-7842-1564-5

## 吉備と京都の歴史と文化

水野恭一郎著

佛教学大学鷹陵文化叢書3

岡山と京都の歴史を多岐にわたり探求してきた諸論考を収録。

【内容】吉備地方の歴史と文化(美作国誕生寺／法然上人とその時代／嘉吉の乱と井原御所 ほか)／京都古寺探訪(知恩院塔頭良正院の草創／小野門跡と日野薬師 ほか)歴史と人物(楠木正行の生涯／足利義教の將軍継嗣と後南朝の動向／石田梅岩と石門心学 ほか)

▶A6判・320頁／定価1,995円

ISBN4-7842-1052-0

## ※西山浄土教の基盤と展開

五十嵐隆幸著

日本仏教を基盤に日本浄土教の祖師や、浄土宗の開祖法然の浄土教義、さらに門弟の證空や行観を中心に西山教義をまとめる。「旧仏教・新仏教」「正統仏教・異端仏教」といった対立構造ではなく、浄土教義を軸に日本文化を継承創進する仏道として、日本仏教の姿を構成する試み。

▶A5判・308頁／定価4,200円

ISBN978-4-7842-1529-4

## 観経疏之抄 玄義分 中

豊田元彦監修／西山禅林学会発行

浄土宗叢書 第1巻

国師が善導大師の『観経疏』を講述した際、門弟である観鏡證入(1195-1244)が筆録した『他筆抄』といわれる文献の影印研究。時宗総本山遊行寺に蔵される南北朝時代とされる現存最古写本を底本に、天文5年(1536)の書写奥書をもつ大谷大学図書館所蔵本を対校本とする。

▶B5判・206頁／定価5,250円

ISBN978-4-7842-1593-5

## 中世文化と浄土真宗

今井雅晴先生古稀記念論文集編集委員会編

常に日本中世宗教史研究を先導してきた、筑波大学名誉教授・今井雅晴先生の古稀を記念して、国内のみならず海外にもおよぶ幅広い層の研究者が、親鸞と浄土真宗史研究の進展を期した最新研究28本を寄せた大冊。

▶A5判・654頁／定価13,650円

ISBN978-4-7842-1636-9

## 日本中世の社会と寺社

細川涼一著

律宗・律僧が中世社会で果たした役割を中心に、女性や被差別民など、歴史の主流からこぼれ落ちがちなものたちへ常にまなざしを注ぎ、境界領域から歴史を問い続けてきた著者の主要な研究成果を一書にまとめる。

▶A5判・452頁／定価8,085円

ISBN978-4-7842-1670-3

## ※法然伝と浄土宗史の研究

中井真孝著

思文閣史学叢書

都市的な顔と田舎的な体を具有する浄土宗の性格が形成された過程を「法然上人伝」「中世浄土宗寺院」「近世本末関係」を軸に解明する待望の論集。

【内容】法然上人伝の研究／中世浄土宗寺院の研究／近世本末関係の研究

▶A5判・430頁／定価9,240円

ISBN4-7842-0861-5

## 撰関院政期思想史研究

森新之介著

撰関院政期における民衆仏教史観の研究史を整理し、当該期の思想家たちや事象の考察および実証研究を深めることにより、通説としての民衆仏教史観と切り結び、その実像を鋭く描き出す。日本の思想史上、極めて重要な時期の一つとされる撰関院政期の思想史叙述に修正を迫る一書。

▶A5判・352頁／定価6,825円

ISBN978-4-7842-1665-9

## 浄土宗西山派と三鈷寺文書

大山喬平解説

京都大学文学部博物館の古文書 第9輯

京都大学文学部国史研究室所蔵の古文書の中からテーマ毎に編集、代表的なものを写真で紹介し、その解説・釈文を付すシリーズ。関係史料や地図・表なども併載し、古文書の研究と鑑賞に資す。

【内容】慈鎮和尚建曆目録／山城国司源師国片宣／無動寺慈田坊政所下文／後村上天皇諭旨／二尊院住持善空等請取状／細川藤孝書状など

▶B4判・32頁／定価2,100円

ISBN4-7842-0733-3

## 権者の化現 天神・空也・法然

今堀太逸著

佛教学大学鷹陵文化叢書15

日本国の災害と道真の霊・六波羅蜜寺の信仰と空也・浄土宗の布教と法然伝の3部構成で、仏・菩薩が衆生を救うためにこの世に現れた仮の姿について明かす。

【内容】「天神」日本国の災害と道真の霊／「空也」六波羅蜜寺の信仰と空也／「法然」浄土宗の布教と法然

▶A6判・312頁／定価2,415円

ISBN4-7842-1321-X

## 仏教思想と浄土教

水谷幸正著

学・行・信の課題に応じて研鑽を積まれた著者永年の業績を集成。

【内容】第1篇 仏教思想研究／第2篇 如来藏思想と浄土教研究／第3篇 浄土教思想研究／第4篇 導空二祖の浄土教研究

▶A5判・728頁／定価12,600円

ISBN4-7842-0989-1



## ※禿氏文庫本

大取一馬責任編集

龍谷大学善本叢書29

龍谷大学大宮図書館所管の「禿(とく)氏(し)文(ぶん)庫(こ)」は龍谷大学名誉教授禿氏祐祥博士寄贈の文庫である。その内容は、梵文經典や中国・日本の仏書をはじめ、真宗史・仏教美術に関する典籍、絵画等多岐にわたっており、総数2300余点に及ぶ。その中から善本に値するものを選び、影印として1冊にまとめる。

▶A5判・674頁／定価14,700円

ISBN978-4-7842-1539-3

## 蓮如上人研究

蓮如上人研究会編

蓮如上人500回遠忌を記念し、上人から学ぼうとする人々のおもいを集めて編まれた論集。根本義など教学上の問題にとどまらず、北陸・近江・四国や中国地方などの各地のつながり。伝記、民俗からみた蓮如上人、更には真宗寺院建築の特色や上人の作庭など、幅広いテーマを扱って読み易く書かれた、蓮如上人の真実の姿を伝える有意義な書。

▶A5判・492頁／定価10,500円

ISBN4-7842-0961-1

## 太子信仰と天神信仰 信仰と表現の位相

武田佐知子編

聖徳太子信仰・天神信仰の比較研究。各専門分野の研究者による、両信仰に関わる美術史、文学史、宗教史、芸能史的研究を集成し、時代のニーズとともに変化する信仰の形態や、それに付随するイメージの付与、そして宗派や地域を越えて多面的に利用されるそれぞれの信仰の進化形について明かす。

▶A5判・354頁／定価6,825円

ISBN978-4-7842-1473-0

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。

電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。